



埼玉県マスコット「コバトン」

東部地域振興ふれあい拠点施設

Eastern Saitama Regional Development Center



彩の国
埼玉県

春日部市



事業経過

東部地域振興ふれあい拠点施設は、平成元年に埼玉県が「地域産業文化センター」構想を発表、地元の活発な誘致活動により、春日部市に建設が決定しました。

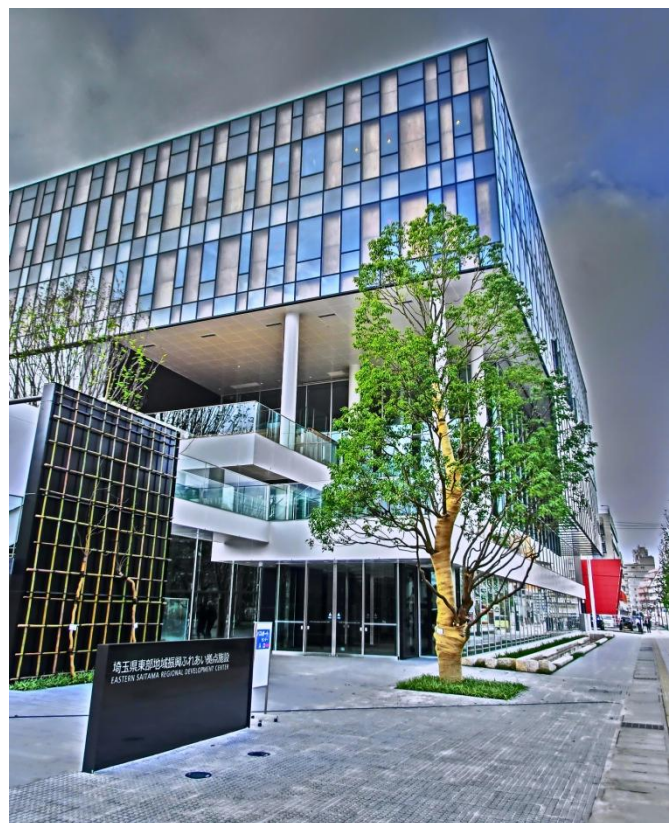
その後の経済環境の悪化により、長い期間を要しましたが、平成23年10月、完成の日を迎えることができました。

今後、県東部地域の産業の振興と地域住民の活動・交流の促進に大きな期待が持たれています。

施設整備にあたっては、全国的にも初めてとなるハイブリッド構造など、省CO₂の最先端モデルとしてこれからの公共施設を先導し、緑と人がふれあい、魅力的なまちづくりのシンボルとなる施設です。

建物概要

敷地面積	5,212.40m ²
建築面積	2,850.96m ²
延床面積	10,529.08m ²
高さ	27.096m
階数	地上6階
構造	鉄骨造・木造



基本コンセプトと3つの理念

「都市の森」の創造

I 地域をはぐくむ

～まちづくりのシンボル～

II ふれあう

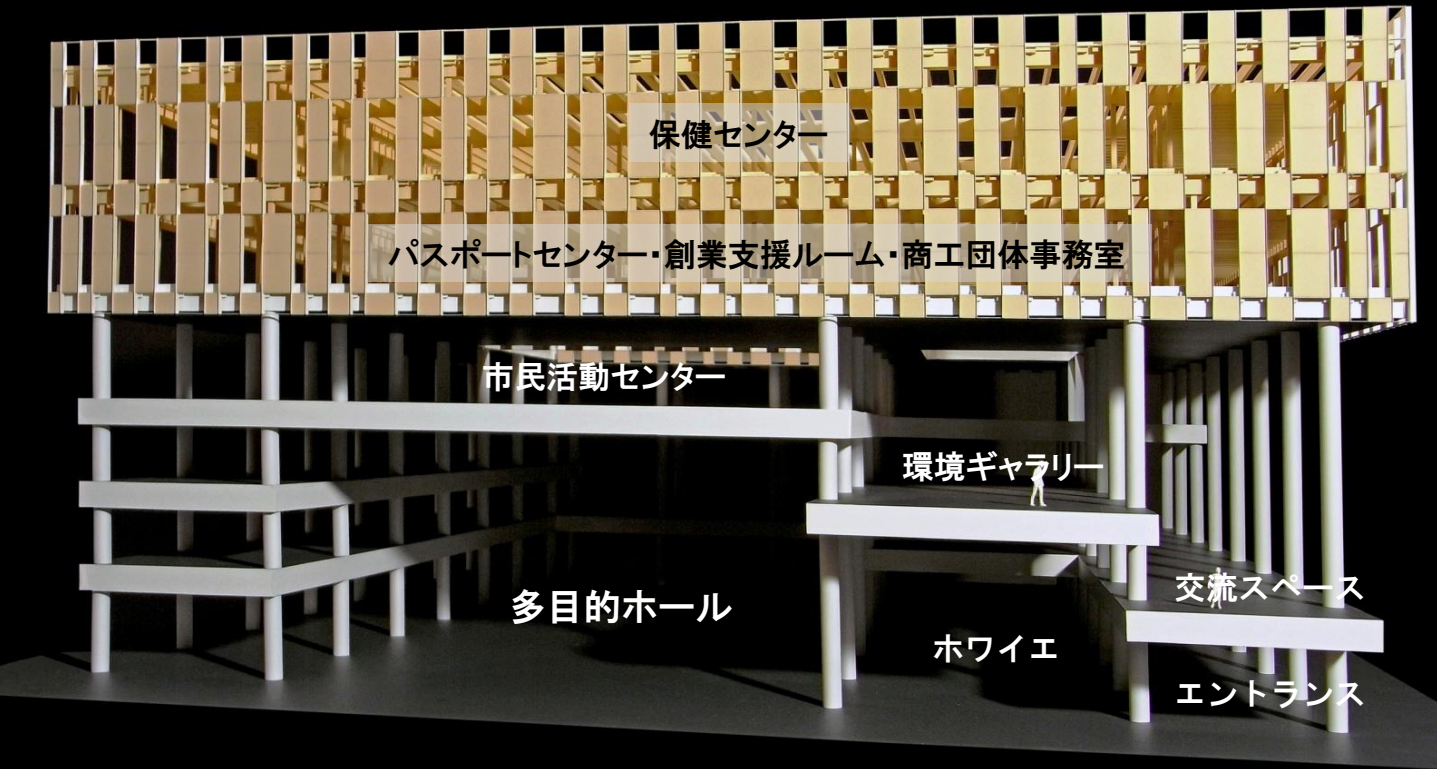
～緑と人のふれあい～

III 環境をまもる

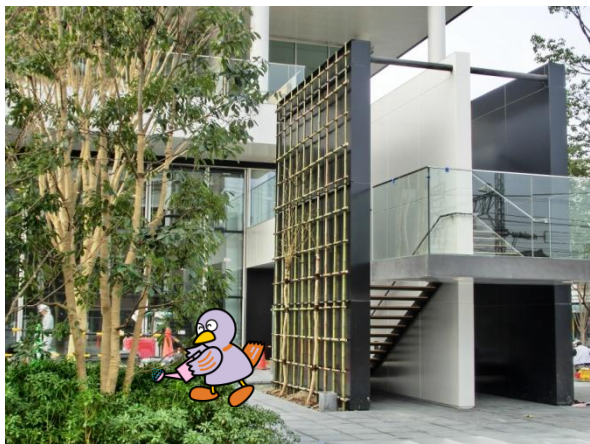
～「省CO₂」の最先端モデル～

施設構成

区分	施設内容
県施設	多目的ホール(1～3F) 創業支援ルーム(5F) 商工団体事務室(5F) パスポートセンター春日部支所(5F)
市施設	市民活動センター(4F) 保健センター(6F)



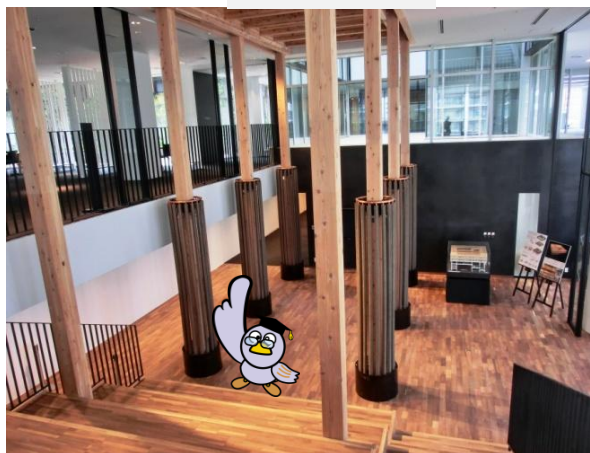
外階段の藤棚



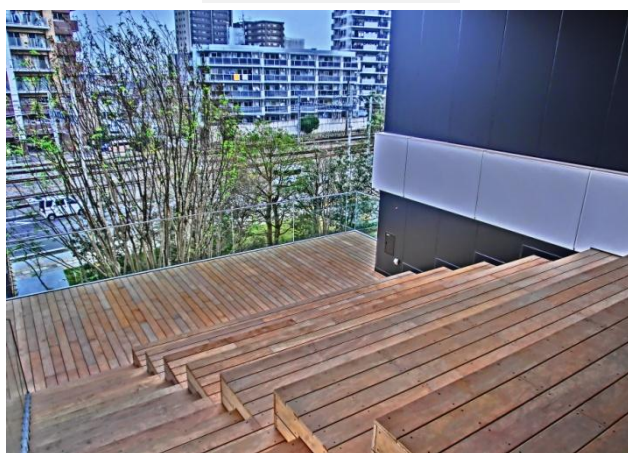
南側エントランス



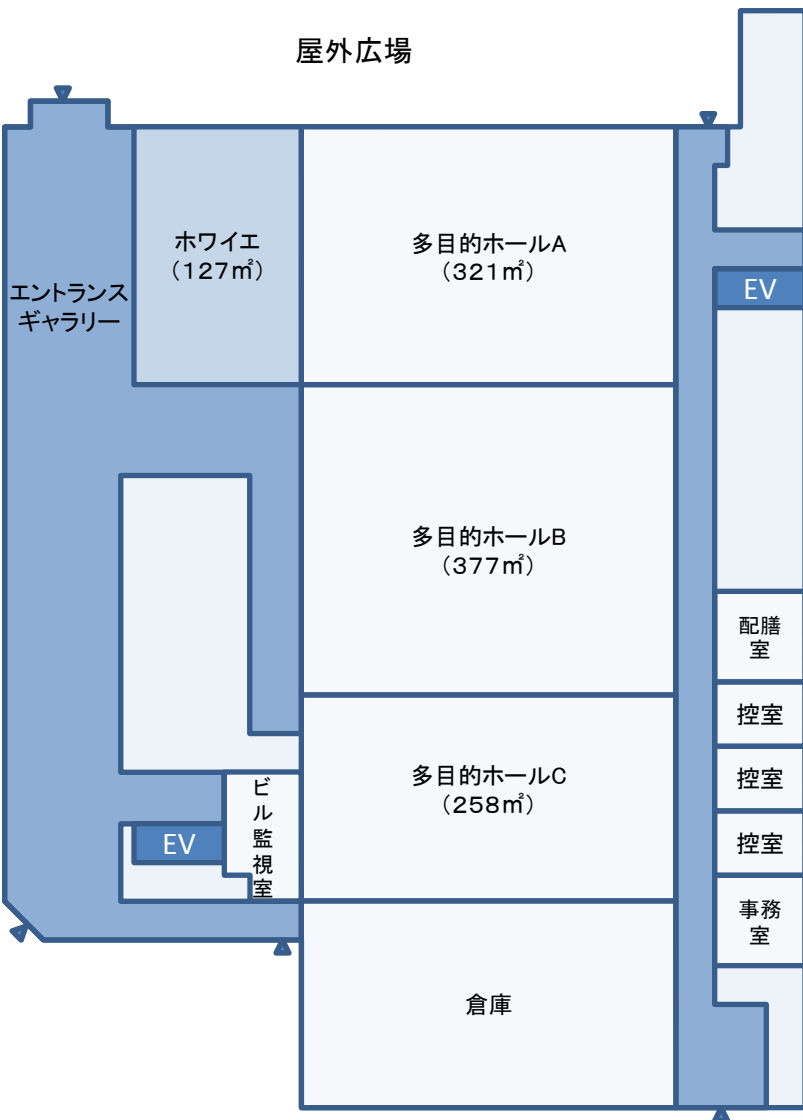
環境ギャラリー



屋外(階段)劇場



多目的ホール



■特徴

○ 東部地域初の1,000㎡の多目的ホール
大規模イベントから小規模イベントにフレキシブルに対応する三分割可能なホール構成。可動間仕切りを移動させれば、ホワイエや屋外広場との一体利用も可能です。最大1,500㎡の大空間になります。

○ 自由なレイアウト

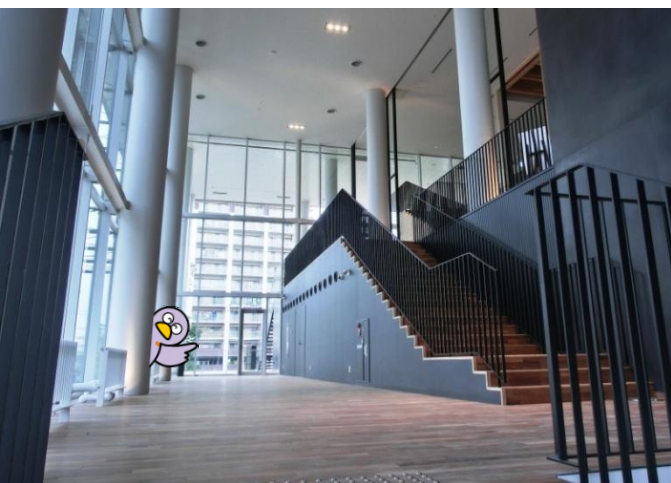
固定席がないフラットなホールは、ステージや客席などのレイアウトがイベントに合わせて自由にできます。

○ 利用しやすい料金設定

一般料金のほか、条件を満たした場合は県民料金の適用を受けることができます。

○ 多彩な展示スペース

2階の交流スペース、3階の環境ギャラリー、屋外デッキにつながる屋外（階段）劇場は、小規模の展示イベントスペースです。



交流スペース(2階)



ホールとホワイエの一体利用





創業支援ルーム

■対象

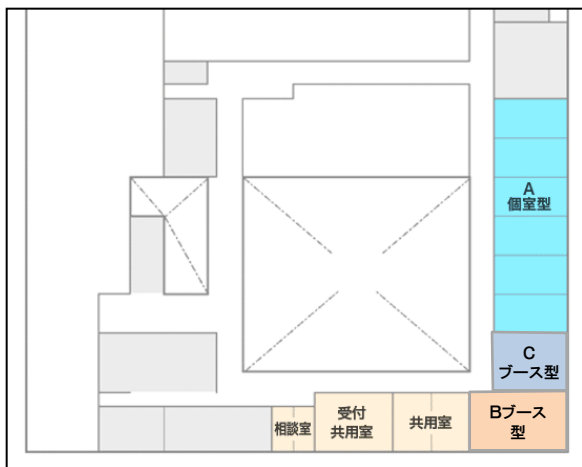
○サービス業、コンサルタント業、ソフトウェア業、その他本県地域経済の活性化に資すると認められる業を対象業種とし、次のいずれかに該当する方（個人・法人は問いません）

- (1) これから創業しようとする方又は創業の日以後5年を経過していない方
- (2) 新たな事業分野へ進出しようとする中小企業者

■支援内容

- 個室型とブース型で18区画、年中無休・24時間利用可能。
- インキュベーションマネージャーによる経営等の相談
月～金 9:00～18:00
- 秘書による来客取次等サービス
月～金 9:00～17:30
- 起業支援マネージャーによる定期的な面談の実施
- ビジネスセミナー、起業家ビジネスカフェ（講演・交流会）の開催
- 自社ホームページの作成、印刷物のデザイン等（有料）

タイプ	個室型A	ブース型B パーティションあり	ブース型C パーティションなし
			
面積	24.95㎡	12.85㎡	5.07㎡
部屋数	6	4	8
初年度賃料～ 5年目賃料	54,890円～ 74,850円	28,260円～ 38,540円	11,150円～ 15,210円
賃料は入居年数に応じて徐々に増加していく逦増料金制です			
共用部	会議室・相談室・情報コーナー、コピー機、 メールボックス・給湯室・駐車場		



春日部市市民活動センター

ボランティア、NPO、地域の自治会活動など市民活動をサポートする施設です

■使用時間

午前9時から午後9時30分まで

■休所日

毎週火曜日、年末年始

ただし、火曜日と休日重なった場合は開所し、その日の直後の平日を休所とします。

■主な事業

○ひろめるー啓発・推進ー

市民活動入門講座の開催や、ホームページによる情報の提供など、市民活動について啓発・推進する事業を行います。

○ささえるー市民活動する人への支援ー

市民活動団体の立ち上げや運営についての助言、印刷機器や貸事務所の貸出など、それぞれの活動に応じた支援を行います。

○つなげるー交流・コーディネート・連携・協働ー

それぞれの活動をつなげるため、出会いや交流の事業を行います。

○はたらくー市民活動の基盤整備ー

市民活動保険の運用や、市民活動団体のデータベース化の実施など、市民活動がしやすい環境をつくれます。



春日部市保健センター

市民の健康保持及び増進を図る施設です

■開所時間

午前8時30分から午後5時15分まで

■休所日

祝日及び年末年始

■主な事業

○健康増進事業

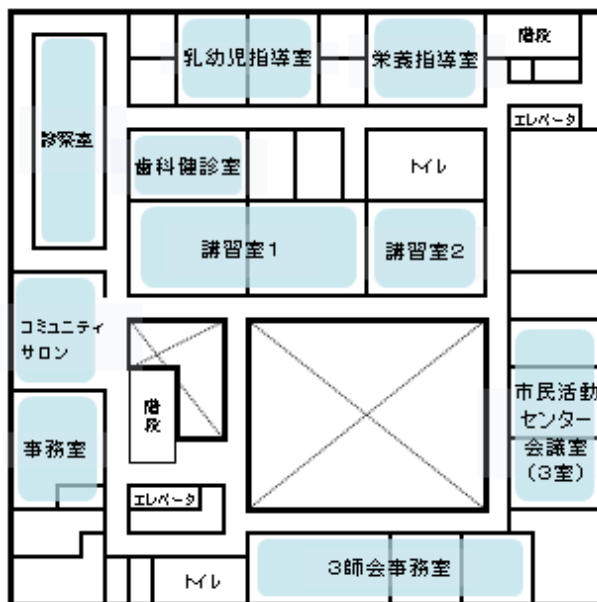
糖尿病などの生活習慣病やがんの早期発見、早期治療を図るため、成人検診を行います。また、心身の健康に関する成人健康相談や生活習慣病予防のための保健指導等を行います。

○予防接種事業

集団で行う定期予防接種を行います。

○母子保健事業

母子の健康の保持増進を図るために、乳幼児の健康診査や乳幼児相談等の育児支援を行います。



植栽計画



春の屋外広場



秋の屋外広場



市民活動センターに隣接する中庭

東部地域振興ふれあい拠点施設の基本コンセプトは、「都市の森の創造」。敷地内に可能な限り高木を植樹しています。

1階の多目的ホールに面し、一体利用も可能な屋外広場（約500㎡）に、ケヤキやクスノキなどの高木23本を植樹しています。クスノキやシラカシなどの常緑樹を中心に、通年で緑豊かな空間となるとともに、ヤマザクラやヤマモミジ、ケヤキなどの落葉樹も配し、季節が感じられる空間です。

建物内4階に配置した中庭（約300㎡）には、サザンカやコブシ、フジザクラなどの多様な高木を植樹し、高木の合間に多数の低木を植栽することで、建物内部に憩いの空間を創造します。

また、前面道路歩道にカツラの高木10本を植栽し、周辺環境と一体となった緑豊かな空間を創造しています。

樹木は自動車税の一部や寄附金を財源とする「彩の国みどりの基金」を活用しました。



省CO₂の最先端モデルの取組例

取組内容

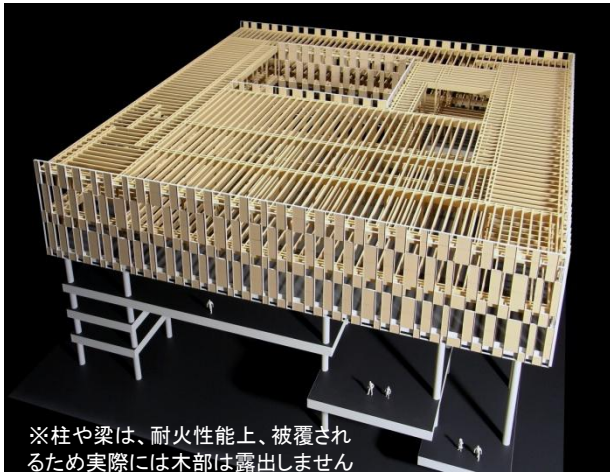
○ 自然エネルギーの活用

屋上に太陽光発電パネル100kw
地下水、太陽熱、地中熱を利用した空調
中庭を活用した自然採光、自然通風



○ 鉄骨造と木造のハイブリッド構造

1万㎡超の高層建築物では全国初
1～4階は鉄骨造、5～6階は木造



CO₂排出量の削減効果

○ 運用では年間約500トンのCO₂削減

⇒標準的建物と比べ約45%の排出量を削減



○ 建設・解体時には約3,000トンのCO₂削減

⇒標準的建物と比べ約25%の排出量を削減



CASBEE(建築環境総合性能評価システム)※
最高ランクの「Sランク」
公共建築物としては県内初

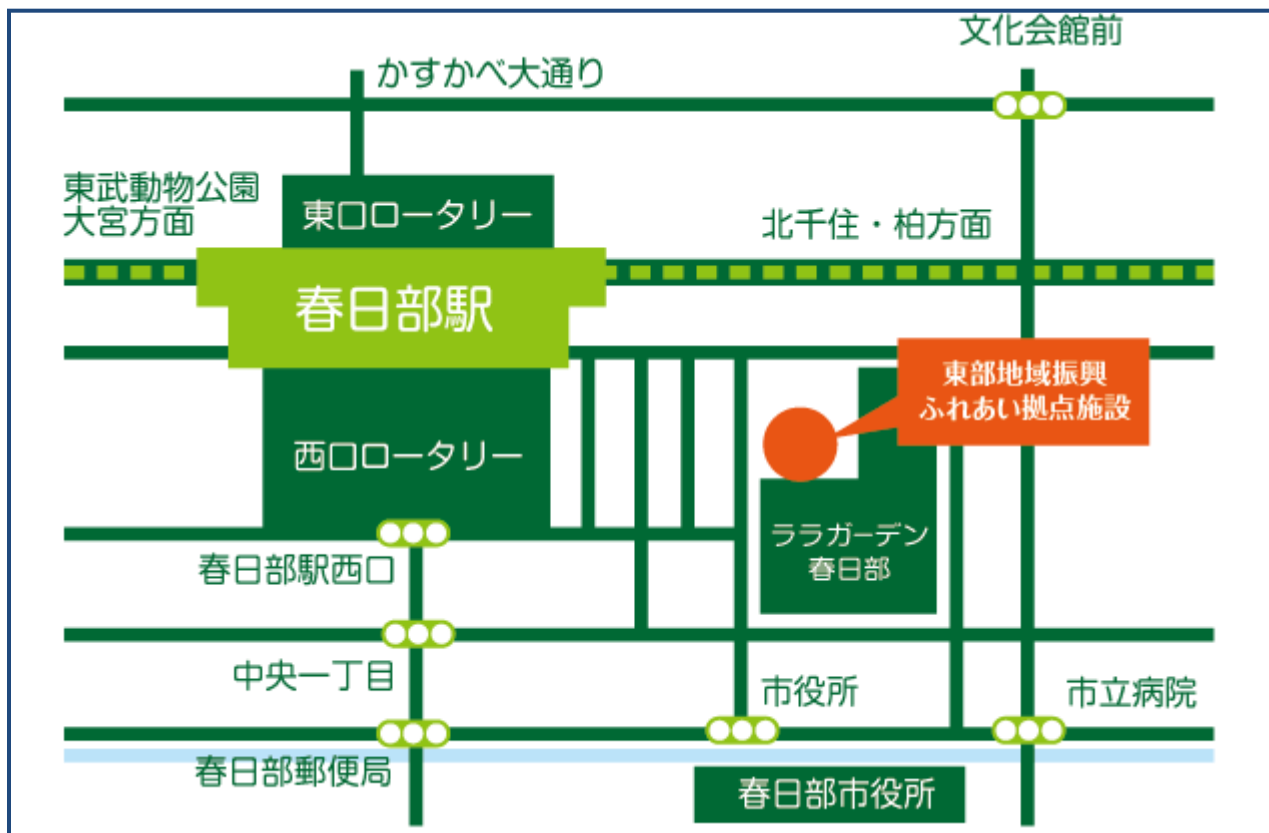


※CASBEE(キャスピー)とは、建築物の省エネルギー、省資源・リサイクル、周辺環境への配慮や緑化対策など、総合的な環境配慮の取組を評価し、5段階に格付けする制度なんだ。

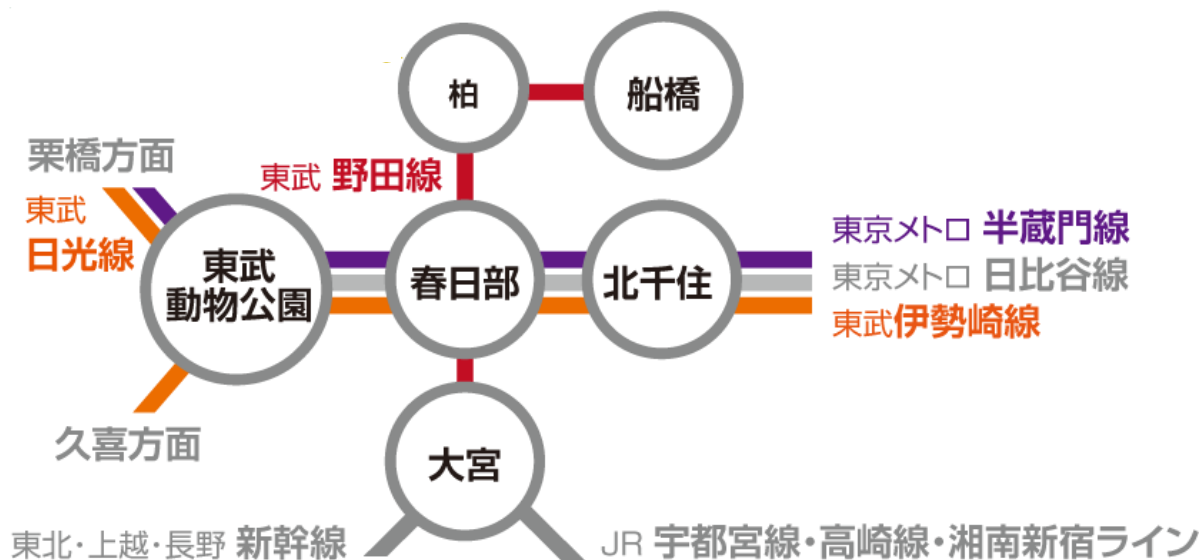
光・風・緑を感じる中庭



アクセス



所在地：春日部市南1丁目1-7
春日部駅西口より徒歩3分





平成23年10月17日、完成記念式典が行われました。



埼玉県マスコット「コバトン」



埼玉県産業労働部産業拠点整備課
TEL 048-830-7618
春日部市都市整備部鉄道高架整備課
TEL 048-736-1111(代表)
指定管理者 埼玉ふれあい拠点運営共同事業体
TEL 048-734-3005
<http://kasukabehall.jp/index.html>